

Life is **C**  
between **B** and **D**.

人生とは、**B**と**D**の間の**C**である。

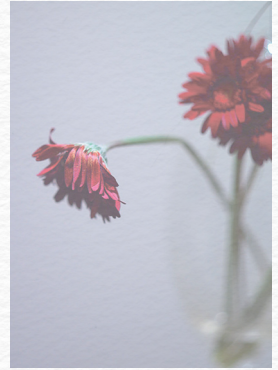
**B**irth **C**hoice **D**eath → **E**

上記の言葉は、フランスの哲学者ジャン＝ポール・サルトルの有名な言葉です。「人生は、誕生（Birth バース）と死（Death デス）の間、選択（Choice チョイス）の連続である」というのです。確かに人生には、数々の選択の瞬間があります。そして、どの道に進むか、誰と共に生きるかによって、未来が180度変わります。同じように、何を信じて生きるかによって、あなたの死後にある永遠の行き先が180度変わるとしたらどうでしょう。この教会新聞をお読みくださって、ご自分の永遠について、ぜひ一度お考えいただきたい、そう願うばかりです。

ところで、赤ん坊の誕生が近づいてくれば、家族は心を躍らせます。そして無事に生まれれば「おめでとう」と祝福の言葉を贈ります。しかし、死にゆく人に向かって「おめでとう」と言う人はいません。人生には「誕生（B）」のみならず、必ず「死（D）」も訪れます。なぜ人は死ななければならないのでしょうか。

『罪の報酬は死です』、このように聖書は単純明快に答えます。聖書が指摘する「罪」とは、ただ法律を犯すことだけではありません。聖書は、真（まこと）の神を無視する考えや態度を罪であるとし、人の死の原因は罪であるのだと指摘しているのです。

真の神とは、宇宙万物の創造主であり、第一原因である御方です。人はこの神によって、神の愛の対象として造られました。ですから、造られた目的にしたがって生きること、すなわち、神の栄光をほめたたえ、神と共に生きることが、人にとって最も幸いな生き方です。しかし、人は神との関係を捨てたばかりか、偶像を自分の神として拝み、神から遠く離れて生きる者となってしまいました。絶対者である神から離れば、人の善悪の基準も当然狂います。この世界が墮落し、不正や憎悪で満ちているのはそのためです。切り取られた生け花が、しばらくはきれいに花を咲かせても、時間が経つと枯れてしまうように、命の源である神から離れた結果、人は自分の罪が原因で死ななければならない者となったのです。



神は、罪を憎まれる正しい御方ですから、人間の罪を必ずおさばきになります。聖書が『人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっている』と警鐘を鳴らし続けているのはそのためです。死後のさばきは、神の愛やあわれみの一切届かない場所、永遠の地獄での苦しみのことです。人が死を恐れるほんとうの理由は、ここにあるのです。

しかし「人生は、BとDの間、Cの連続である」という言葉に「E」を加えることも可能です。「E」とは「永遠のいのち (Eternal Life エターナル・ライフ)」です。神は、私たち一人ひとりをこよなく愛しておられる御方です。母の胎であなたを形造られた神は、あなたの人生を祝福し、価値あるものとしてくださるのみならず、人にとって最も重要な、罪の赦しと永遠のいのちを与えたいと願っておられます。それらを得る者にとって、死は絶望ではありません。永遠の天国への入り口、希望です。死は人生のゴールではなく、永遠のときのスタートであるのです。



感謝なことに、神は、私たちにこの永遠のいのちを与えるために、ご自分の側で、罪の問題の根本的な解決を成し遂げてくださいました。こ

れこそが福音（ふくいん=良い知らせ）です。



今から約2千年前、エルサレムのゴルゴタの丘で、イエス・キリストは十字架刑に処せられました。実に、キリストは私やあなたの罪をすべて背負い、罪の刑罰を私たちの身代わりに受けて、命までもお捨てくださいました。神は、尊いひとり子イエス・キリストをこの世に遣わされ、十字架の上で犠牲とされることによって、人類に対する愛を実証されると同時に、ご自分の聖なる怒りと呪いを、なだめてくださったのです。イエス・キリストは、この救いの確証のために死後3日目の朝に、聖書の預言にしたがって、死を打ち破って復活されました。こうして、罪の赦しと永遠のいのちの選択が人類に備えられました。

あとは、あなたの「選択 (C)」次第です。あなたの前には今、二つの選択が置かれています。ひとつは、キリストを自分の救い主として信じ受け入れ、罪の赦しを得て、神の子どもとされ、死後に永遠の天国で神と共に生きるという選択です。もうひとつは、キリストの福音を拒み、このまま神から離れ続け、神無き永遠の滅びに向かい続けるという選択です。『御子を信じる者は永遠のいのちを持っているが、御子に聞き従わない者はいのちを見ることがなく、神の怒りがその上にとどまる』聖書はこう語っています。選択は強制ではありませんが、結果はだれにも変えられません。

最後に、あなたがこの教会新聞に目を留められたのは決して偶然ではありません。あなたに対する神の特別な恵みの表れです。どうか、イエス・キリストをあなたの救い主として信じ、あなたの心にお迎えください。キリストはあなたを愛と責任をもってエスコートし、その選択が間違っていなかったことを永遠に証明してくださいます。「人生はBとDの間、Cの連続である。そしてその結果、Eに至る」このような者となられますよう、心からお勧めいたします。

